

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	いままでも地域との交流はしてきたが、その時その時だけの一方的な交流になってしまいがち	地域の一員として、交流ができる時に地域の方々と一緒になって、交流の機会を継続的に作って行く	<p>運営推進会議において、次の具体的な取り組みを検討</p> <p>①地元の公民館を活用し、いずみの周知を行う</p> <p>②地元の老人会に参加し、同年代とのコミュニケーションをとる</p> <p>③いずみの専門的要素を活用し、地元の方々へ認知症の理解を求めていく</p> <p>具体的内容として</p> <p>①公民館を活用、公民館祭りの作品展に参加</p> <p>②老人会の行事をいずみにて実施(七夕、十五夜など)</p> <p>③公民館での高齢者学級に講座を開設 また、いずみにて介護教室を開催</p>	12ヶ月
2					ヶ月

3					ヶ月
---	--	--	--	--	----

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。